



こんにちは！株式会社のぐちです！4月です。今年は桜の開花がかなり早かったですね。いつもの散歩コース大沼の桜もそろそろ葉っぱが出てきています。さくら開花予想によると札幌でも4月21日頃。お花見も楽しみです。でも夕方になると冷え込むので要注意。4月は気温高低差に伴う体温調節や、新しい環境での心の疲労など、いきなりの変化に順応することができず、体と心にストレスを与えてしまい、メンタル面を支える自律神経も乱れがち。生活リズムとリラクゼーションが重要。「背伸び」「腰ひねり」「お尻伸ばし」「脱力」就寝前の「快眠体操」を取り入れると良いようです。チャレンジ！  
それでは皆さま今月も明るく元気に宜しくお願い致します。



髯のぐち



## 4月の歳時記

「新年度」

4月から新しい年度がスタートします！でも1年は1月1日に始まるのに、年度の始まりは4月1日なのはなぜ？年度とは「所定の目的に合わせて定められた1年間の区切り」のことをいいます。官公庁などの予算を執行する「会計年度」、学校など学年の切り替わりを目的とした「学校年度」、穀物に合わせた「いも年度」「大豆年度」「麦年度」などもあるそうです。4月スタートの年度の元となったのは「会計年度」です。「会計年度」は明治2年に制度化されましたが、このときは10月始まりでした。そして明治6年に1月始まりに変更、明治8年には7月始まりに。その後明治17年に富国強兵策による軍事費の激増を受け、当時の大蔵卿が任期中の赤字を削減するために、次年度の予算の一部をその年度の収入に充てる施策を実施しました。予算繰り上げによるやりくりの破綻を防ぐため、明治19年会計年度を7月始まりから4月始まりに法改正して、明治18年を7月から翌3月までの9カ月に短縮することで、予算の辻褄を合わせると同時に赤字の削減を行ないました。それ以来、会計年度は4月始まりとなり現在に至っています。また、年貢がお米から現金による納付に替わり、お米を現金化して納付する期間と納税を受けての予算の組み立てをする期間を考えて4月始まりになったという説もあるそうです。いかがでしたか？

では皆さま、今月も元気よく笑顔で伺いますので、笑顔でむかえて下さいね。

## これいいじゃん

便利グッズ研究会からのお知らせ

私たち「便利グッズ研究会」では独断と偏見で選び抜いた便利グッズを皆様にご紹介することを生きがいとしております。ハイ！今回ご紹介するのは、

「ローラーケシボン箱用オープナー 交換式」

コロナによるライフスタイルの変化により、宅配便の利用機会が増えています。「ローラーケシボン箱用オープナー」は1つで段ボールの開梱と個人情報保護ができ、さらに本体を繰り返し使用できるインクカートリッジ交換式。本体を繰り返し使用できるので、新しく購入するよりもお得です。段ボールの開梱ができる刃を本体内に収納。ギザ刃で滑らず粘着テープもしっかりカットできます。普通紙以外にも、コート紙などに幅広く対応できる、新開発インクを使用。握る部分はフラットな薄い面で持ちやすく、底部は丸型で安定感も抜群。人気のパールピンク・パールブルー・ホワイトに、加えて 落ち着きのあるアースカラー2色を追加しました。カートリッジ交換は手を汚さずに簡単にできるワンタッチ式で「これいいじゃん」ってわけ。ぜひ皆さまも試してみてくださいね。



希望小売価格 1,100円(税別)



本体を繰り返し使用できるエコ仕様

インク交換式

## スタッフ登場

桜の季節になりましたね。

今年は例年より開花が早く、これを書いている時点で満開を過ぎ、散り初めになっています。

皆さんはピンク色の桜の染め物を見たことがありますでしょうか？

ほのかなピンク色の染め物は何を使って染めているかご存知ですか？

桜の花びらを大量に使って…と考える人も多いかと思いますが、実は桜の枝や皮を使って染めているのです。しかも3月〜5月の枝や皮を使うと良いそうです。

つまり、桜はピンク色の花びらをつけるだけでなく、幹も枝もピンク色になっているのです。

なんかロマンチックじゃないですか？

もし、桜染めに興味を持たれましたら丁度良い時期ですので一度チャレンジしてみてください。あっ！枝は落ちている物を集めてください(折っちゃダメですよ)

SEF 中新井でした。

